

患者参加に関するアンケート結果報告

患者参加とは

医師や看護師、技師、療法士、栄養士、事務など病院で働く 様々な職種によるチームに、患者さんやご家族にもチームの 一員として参加してもらい、一緒に治療を進めることです。

当院では、患者さん・ご家族が病状などを理解するために 医療者に質問することは、医療に参加する方法の1つであると 考えています。

本調査の目的

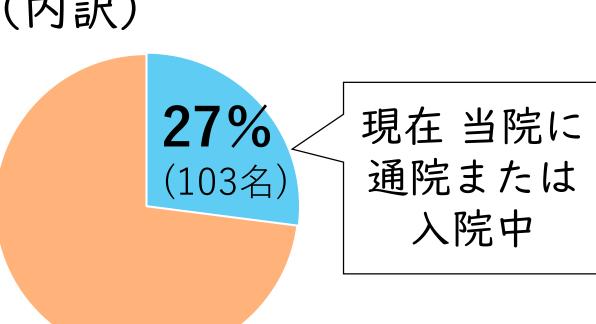
患者参加について、患者さん・ご家族等がどのように考えている のかを明らかにし、よりよいチーム医療の実現へ繋げていく。 ●実施期間:2020年7月20日(月)~8月20日(木)

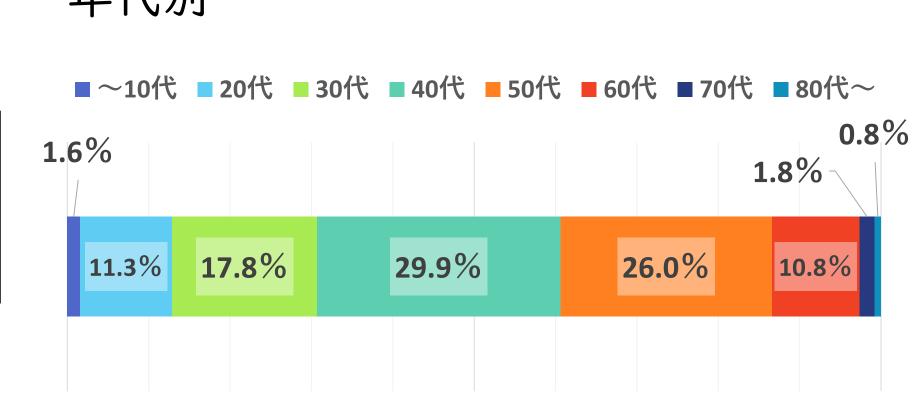
●方法:アンケート(Webアンケート/紙面) →院内掲示、ホームページ、SNSで周知

●回答者: 38 | 名

(内訳)

年代別





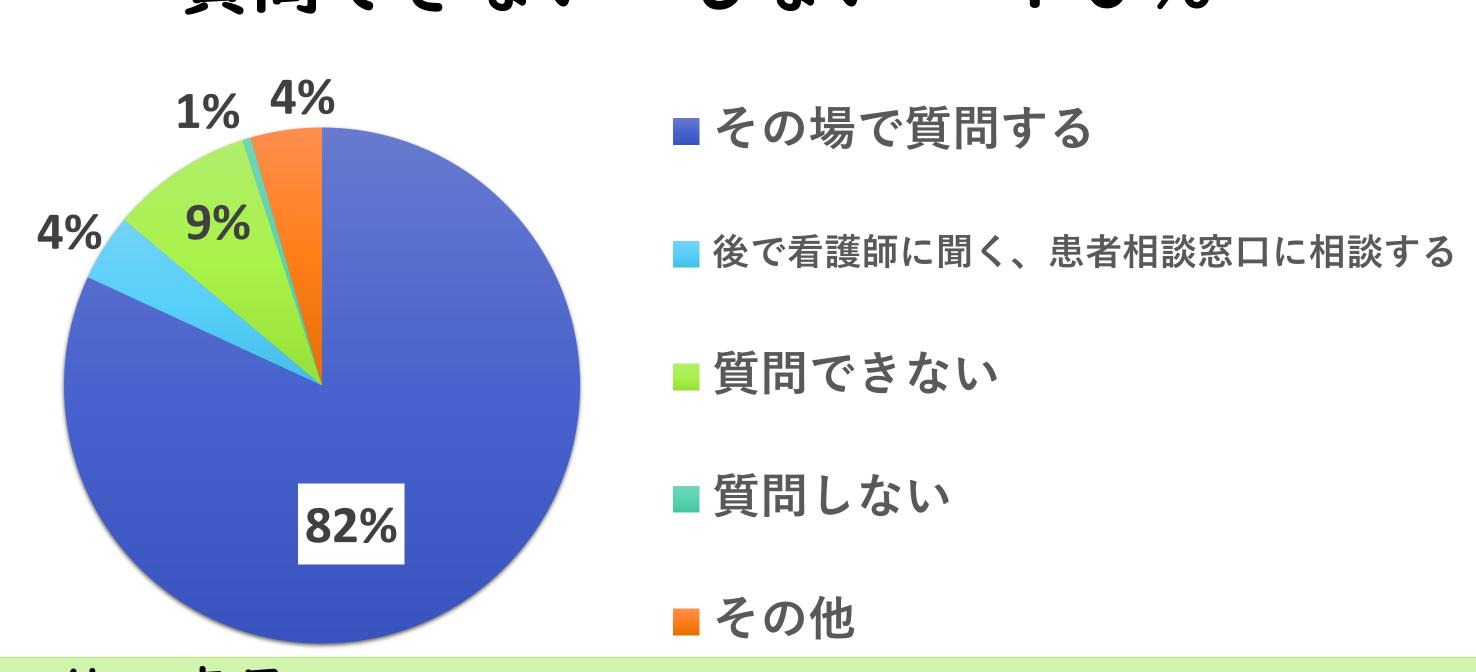
患者さんは十分に質問できているのか? QI

分からないことや不安なことがあった時・・・

その場で質問する

8 2 %

質問できない・しない 10%



その他の意見

- ・質問できるかどうかは、医師の雰囲気や態度による
- ・今は質問できるが、通院し始めの時には質問できなかった

患者さんが考える医療への参加方法とは? Q3

(複数回答可)

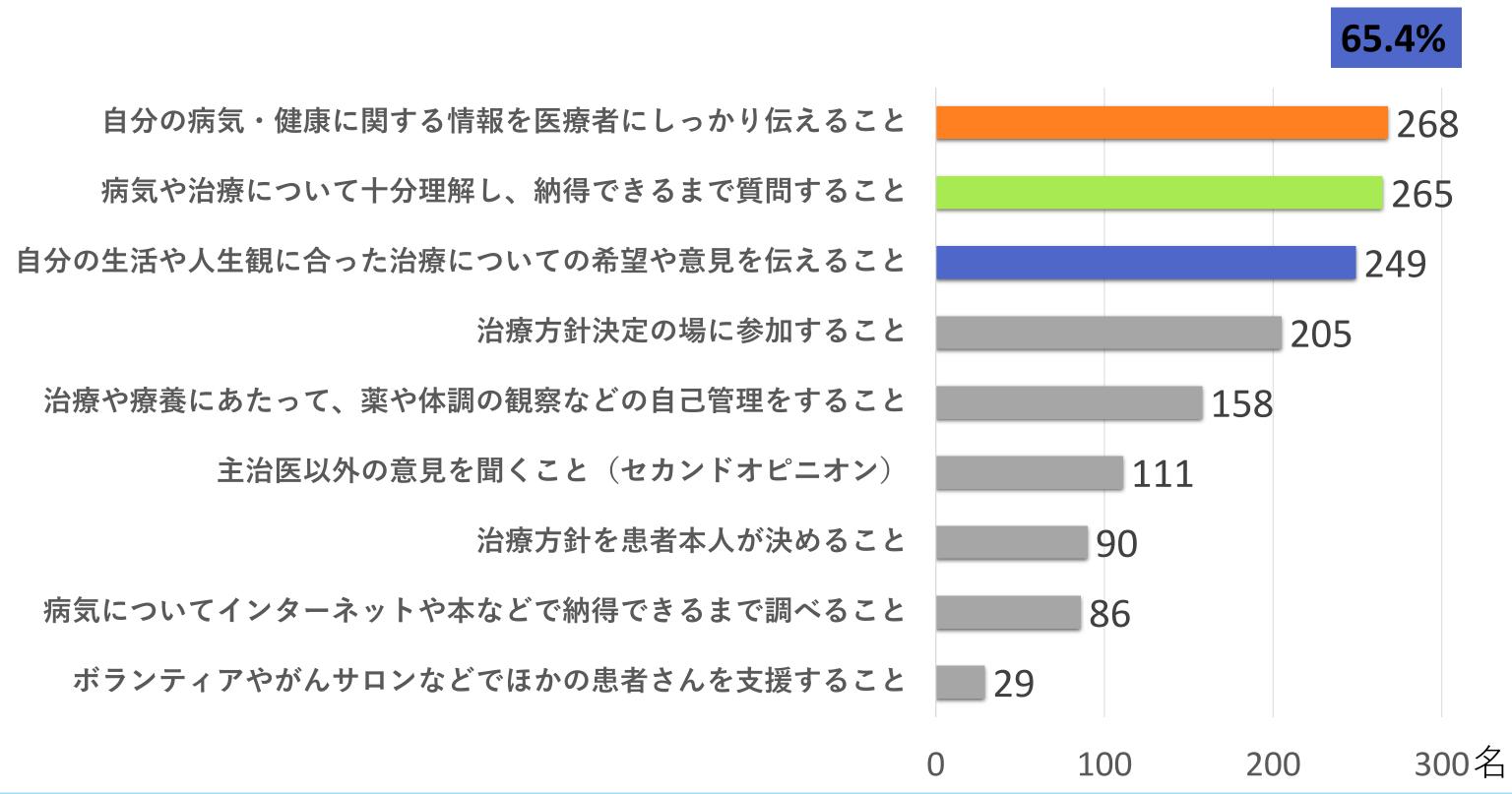
①自分の病気・健康に関する情報を医療者にしっかり伝えること

70.3%

②病気や治療について十分理解し、納得できるまで質問すること

69.6%

③自分の生活や人生観に合った治療についての希望や意見を伝えること



Q2 どんな人(医療者)なら質問しやすい?

質問しやすい人は

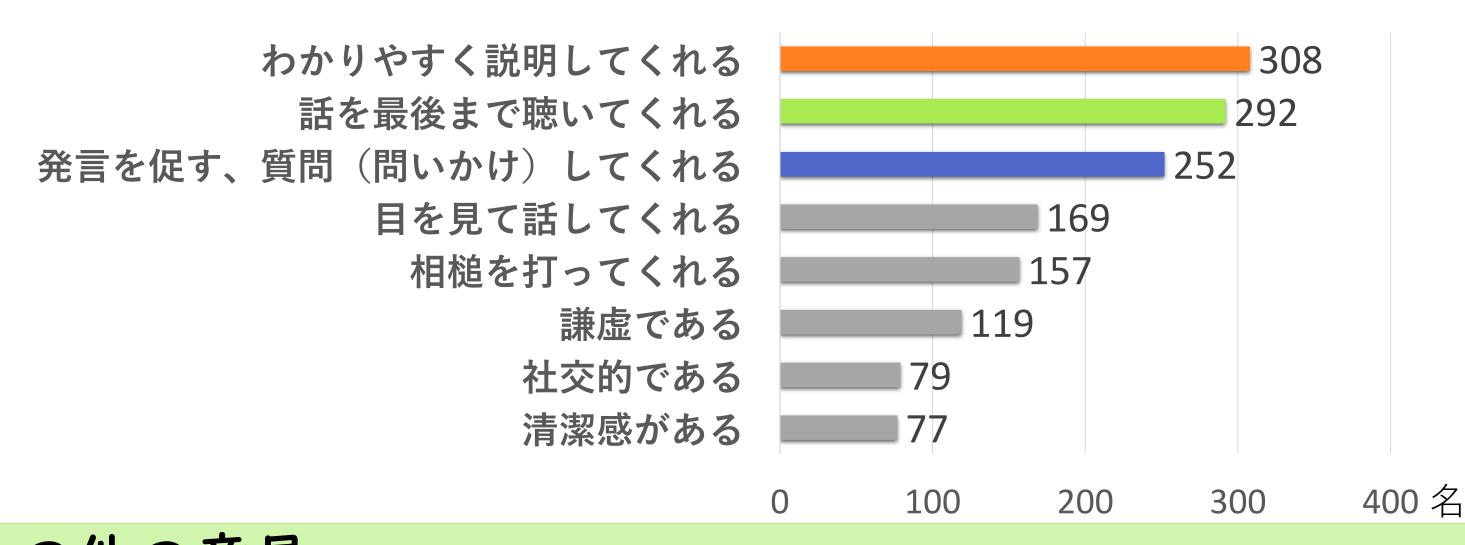
(複数回答可)

わかりやすく説明してくれる 話を最後まで聴いてくれる

81% 77%

発言を促す、質問(問いかけ)してくれる

66%



その他の意見

- ・質問の意図(わからない部分)を確認してくれる
- ・発言を否定しない

Q4 患者さんはチームに参加したい?

参加したい 91%

参加したくない 8% 未回答 1%

理由

参加したい

- 自分のことだから
 - …他人任せにしたくない
 - …よく理解したい
 - …自分で決めたい
- ・風通しの良い(どんなことでも 相談できる)環境・関係の中 で、安心して医療を受けたいと 思うから
- ・本人の治療に対する前向きな 気持ちが重要だと考えるから

参加したくない

- ・治療に関しては、専門家である 医師の判断に任せたい
- ・病気中は元気がなくなっている ので色々なことに積極的な気分 になれない

また、参加しても最後は自分 (患者)が決めることで全責任を 押し付けられ、突き放される気 がする

・チームの一員としてどこまで 関わっていいのかわからない

まとめ

- ・本アンケートの回答者のうち、9割以上がチーム医療に参加したいと考えているという結果となった。また、医療 への参加方法として、自分の病気・健康に関する情報や治療についての希望・意見を伝えること、理解し納得でき るまで質問することを思い浮かべている人が多かった。
- ・患者参加を推進していくために医療者に求められることは、①説明に対しての質問や発言を促し、②患者・家族の 話を最後までしっかりと聴いたうえで、③十分に理解できるようわかりやすい説明をすることと考えられる。